

信州大学医学部附属病院 特殊歯科・口腔外科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

平成 29 年 1 月 17 日

「プラチナ不適の進行再発・転移口腔癌に対す S-1/Cetuximab 併用療法の第Ⅱ相試験」に関する臨床研究(介入研究)を実施しております。信州大学医学部医の倫理審査委員会の審査による医学部長の承認を得て、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	3599
課題名	プラチナ不適の進行再発・転移口腔癌に対する S-1/Cetuximab 併用療法の第Ⅱ相試験
研究機関	信州大学医学部附属病院(大阪大学、神戸大学、長崎大学など) (研究施設:大阪大学歯学部口腔外科学第一教室)
研究責任者	信州大学医学部附属病院 (特殊歯科・口腔外科、山田慎一)
研究実施期間	倫理審査委員会承認日～2021年3月30日
研究の意義、目的	この研究は切除不能進行再発症例あるいは遠隔転移を有する口腔癌症例において、経口の抗癌薬 S-1 と分子標的治療薬 Cetuximab®を併用する治療の有効性と安全性を確認することを目的としています。この研究により効果と安全性が確認されることにより、生命予後が限られた患者さまの生活の質を維持させながら残された時間を有意義に過ごすことに繋がると考えられます。
対象患者様	倫理委員会実施承認日より 2021 年 3 月 30 日の期間に当院で治療を受けた口腔扁平上皮癌の患者さま。
利用検体	ありません。
利用カルテ情報	年齢、性別、腫瘍の発生部位、経過、有害事象の有無、など
その他	特にありません。

診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へお名前や個人情報がでることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌で発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、下記のお問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

ご自分の診療記録等の利用をお断りになっても、通常の診療などで不利益を受けることはありません。上記の研究期間中であれば、いつでもお断りいただけます。

お問い合わせ先: 信州大学医学部附属病院

担当者 特殊歯科・口腔外科 山田慎一 (電話: (0263)37-2677)